

2017.9.21 動物園動物の獣医学 7

動物園の危機管理

動物園の危機管理

1) リスクの洗い出し

動物園を取りまくリスク

生きている動物を飼育展示することのリスク

集客施設としてのリスク

2) リスクマネージメント

対応マニュアルの作成と定期的な訓練の実施

3) 実際に危機が発生した場合

1) リスクの洗い出し

動物園に特有なリスク

① 動物の脱出

人為的ミス 飼育施設の扉開閉確認、施錠確認
動物の能力を見誤る

② 動物による事故

来園者のけが

立ち入り禁止区域への侵入

ふれあい活動中の事故

飼育係のけが

飼育作業中の事故

人と動物の共通感染症

高圧洗浄機による健康被害



一般的なリスク

①自然災害

地震、台風等による風水害、雪害

②火災、故障、設備破損

火災、漏電、漏水、設備の経年変化

③事故、違法行為

盗難、痴漢、来園者どうしのトラブル

飼育動物への投石、からかい

テロ行為

④職員の不良行為

リスク・マネージメント

- ①救護の優先順位：人命優先
- ②危機管理体制の事前確立
指令部署、連絡調整、来園者誘導、動物捕獲
- ③緊急連絡網の整備
動物園職員、警察、消防、自治体、病院
- ④対応マニュアル作成
- ⑤訓練

実際に危機が発生した場合

- ①状況把握：迅速、的確な情報収集
初動対応が重要
- ②緊急事態をできる限り速やかに収める
- ③危機広報の窓口を一元化
判明している事実を誠意をもって伝える
- ④他園との連携